

【借入申込書の記入の仕方】

緊急小口資金特例貸付借入申込書

社会福祉法人
東京都社会福祉協議会 会長 殿

申込書に当添付の書類と併せて、生活福祉資金の借入れを申請いたします。

- 記入した事項は、全て該当しなければ、貸付対象とはなりません。
- 貴社会福祉協議会が、貸付に必要な範囲で、全国に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意し、私は現在、生活保護を受給していません。
- 私は現在、自己破産の手続きを行っていません。
- 本特例貸付以外の借入は行っていません。
- 私以外の世帯の者は、本特例貸付の借入を行っていません。
- 私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。
- 私は、貴協議会が必要に応じ官公署から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性情報の提供を求めることに同意します。
- 貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。

下記に該当する世帯員がいる場合は、「特記事項」のいずれかに「○」を付けてください。

- ア 世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいるとき。
- イ 世帯員に要介護者がいるとき。
- ウ 世帯員にウまたはエの子の世話をを行うことが必要となった労働者がいるとき。
- エ 新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、臨時休業した学校等に通う子。
- エ 風邪症状など新型コロナウイルスに感染したおそれのある、小学校等に通う子。

特に希望がなければ 100,000円または200,000円と記入してください。

署名 ●● 一郎

記入年月日 令和 年 月 日

支店/受取 この欄は取扱い窓口で記入します。

申込金額	200,000円	据置期間 (12か月以内)	ア 2か月 イ.その他()か月	償還期間 (24か月以内)	ア 24か月 イ.その他()か月	償還方法	<input checked="" type="checkbox"/> 月賦 <input type="checkbox"/> 一括
借入申込者	氏名 ●● イチロウ	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日	大正 昭利 平成	●●年 3月 25日 (満 40歳)	原則、月賦償還です。
現住所	〇〇市 ●●●●●●	勤務先名称 または職業	飲食店経営	勤務先等住所	〇〇市 ★●●●●●	電話 ●●●● (●●●●) ●●●●	

「ア」以外を希望する場合は「ア」を二重線で消し、「イ」

「据置期間」とは返済が猶予される期間です。

「償還期間」とは返済をする期間です。

借入申込者の世帯状況	氏名	年齢	性別	勤務先・学校名	特記事項(感染罹患者、要介護者、学校休校等)
1	カネカミ	40	男	●● 薬局	ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
2	モモコ 桃子	11	女	★★ 小学校	ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
3	ココロ				ア.罹患者等 イ.要介護者
4	その他 名				ア.罹患者等 イ.要介護者

会社勤務の場合は会社名を、個人事業主等の場合は職業を、個人事業主として会社に所属している場合は会社名を記入してください。

借入申込者と同じ名義の口座を記入してください。外国人で、口座名義がアルファベットで表記されている場合は、アルファベットで記入してください。

口座振込の場合 金融機関 ●● 銀行 支店名 ●● 支店 預金種別 普通 当座

貸付金振込先 本特例貸付を初めて借りる場合は「ア」に、上限額以内で一度借りており、残りの額を改めて借りる場合は「イ」に☑をご記入ください。

借入理由 ※感染拡大等による影響の内容を記入 新型コロナウイルス感染拡大の影響で収入が減 ☑今後10万円を超える資金需要があるため

本特例貸付の利用実績; ア.今回が初めての借入 イ.すでに借入したことがある(受付日: / 借用金額 万円)

外国籍の方で在留期間が1年以内の方; 在留期間が延長の予定

特記事項のアからオのいずれにも該当しないが、100,00円を超える貸付を希望する場合は、ここに☑をご記入ください。

在留期間が1年以内の方で、在留期間延長の予定がある場合は、ここに☑をご記入ください。